

光の森の丘通信

令和6年度 下半期号(第44号)

令和7年 3月 24日発行

発行・編集 光の森の丘広報委員会

特別養護老人ホーム 光の森の丘

デイサービスセンター 光の森の丘

〒963-0666 福島県郡山市安原町字谷津 171-1

TEL:024-956-6800 FAX:024-956-6300

E-mail:hikarinomorinooka@feel.ocn.ne.jp

ホームページ URL: <https://hikarino-mori.jp/>

ブログも更新中!! →



あかしやユニット

令和6年度高齢者作品展 銀賞受賞!

作品名は・・・
『松にかかる藤波』です♪



「金賞2連覇するぞ!」と意気込んで令和6年度の作品作りが始まりました。制作に取り掛かったのは6月。完成は12月の締め切りギリギリでした。結果は『銀賞』!今年、藤の花を一つひとつ縫い上げました。藤の花びらを再現するために沢山のパーツが必要でした。布を切る人、縫う人、裏返す人。利用者様とも役割を分担しながら毎日コツコツと制作を進めて行きました。利用者様の中には「昔タンポポ作ったのを思い出した!これもあつたら綺麗じゃない?」と作り方を職員へ教えて下さり、素敵なタンポポ畑も出来上がりました。「あれもあつたほうがいい、こうしたほうがいい」などと皆で意見を出し合い、また一つ大切な作品が増えたことを嬉しく思います。事務所前に展示してありますので、是非ご覧になってください!

(広報委員 蒲生)

光の森の丘の日々(特別養護老人ホーム)

甘〜い♡
わたあめに
ほっこり♡

10月

数年ぶりに開催！全員集合紅丘祭

10月25日、紅丘祭が開催されました。
全員が集合し、ボランティア参加の紅丘際は数年ぶりで、大変喜ばれていた利用者様。
職員の余興の「真っ赤な太陽♪」にも気合が入りました。
天気にも恵まれとても楽しい時間を過ごすことができました。



『マノアフラサークル』様によるステキなフラダンス♪
「ハワイに行ったようだわ」、「アロハ〜☆」と大盛り上がり。
素敵なダンス披露ありがとうございました！！





白熱！運動会

11月25日、毎年恒例の「光の森の丘 運動会」を開催しました。インフルエンザが流行しつつあり、利用者様はスク着用と換気・消毒を行い感染に気をつけながら参加されました。競技は玉入れ・輪っか送り・リレーと進み、皆様は普段以上の力を発揮され、白熱した戦いとなりました。職員による借り物競争でも利用者様方応援して盛り上がり、「みんな元気よくなって良かったよ」「興奮しちゃった」というお声もいただきスポーツの秋を楽しまれた1日でした。



クリスマス会

12月25日、クリスマス会が開催されました。職員の余興ではマジックショーやダンスが披露され、皆さん手拍子で盛り上がりてくださいました！おやつの中にはサンタさんとトナカイがやってきて、お一人おひとりに心のこもったクリスマスプレゼントが配られました。皆さんはプレゼントを大変喜んでくださり、素敵な一日となりました♪





初詣・新年会・年始行事



2025年を迎え、毎年恒例の光の森の丘神社で参拝いたしました。手を合わせ「今年一年、良い年でありますように…」との願いを込めて御祈祷する利用者様。皆さんが引いたおみくじは果たして…？

書初めも行い、今年の抱負を書いて頂きました。とてもお上手です☆



1月8日、新年会を開催しました。昼食はあったかい海鮮鍋、おやつには甘酒が提供され、体がポカポカ温まりました。余興は職員によるハンドベル演奏で「歓喜の歌」「富士山」「ふるさと」が披露され、ハンドベルの音色に合わせて利用者様の素敵な歌声が響き渡りました。



節分

今年の鬼は様々な装いで、「あら、かわいい〜」と笑顔の利用者様もいらっしゃいました。鬼退治をするのを忘れて見入ってしまい「鬼だよ！退治して！！」と職員に声をかけられ「それ〜！鬼は外〜！」と勢いよく鬼退治を行いました。職員も利用者様と一緒に鬼退治を行い、今年一年の無病息災を願いました。



高齢者作品展にて銅賞を受賞しました！！



令和5年度に続き、令和6年度も12月開催される高齢者作品展にチャレンジしました。前回は「丘の登り竜」で牛乳パックを鱗代わり使用し干支の竜を作り参加賞を受賞しました。

今年の結果はなんと驚きの銅賞でした。デイサービスでは初めての受賞でしたので利用者様、職員涙の受賞でした。



毎月デイサービス
ブログも更新中です

今年は、どんな作品を作ろうかと悩んでいました。手先が器用な方も多かったので折り紙で鶴を折ってもらうと上手に早く折られる利用者様も多く折り鶴を生かした作品を作ろうと決めました。広告を見ていてヒントを得に利用者様がいて「甲冑って素敵ね」と話されたことで甲冑をベースにした作品を作ることに決めました。9月から少しずつですが、利用者様と一緒に鶴を折り、中にはうまく折れない利用者様もいましたが、みんなでお互いに教え合いながら取り組みました。



職員よりも早く鶴を折られる利用者様もいて上手に丁寧に折られていました。

利用者様にもアドバイスしてもらいながら配色位置など赤が目立つように見事に完成。

みなさん作品を見るたびに「素晴らしいのが出来たね」「本物の甲冑だ」と笑顔で話されています。高齢者作品展もそうですがこれからも利用者様、職員全員で素敵な作品作りをしていきたいと思いました。

DWAT 派遣 石川県輪島市へ

11月25日～29日、介護職の三澤幸司さんがDWATの一員として、石川県輪島市の「特別養護老人ホームあての木園」様で活動させて頂きました。

DWATとは、大規模災害発生時に二次被害を防止するため、一般避難所等において要配慮者への支援を行う福祉専門職のチームです。

活動終了後に施設職員に向けて報告会を開催しました。

「今回が初めての派遣という事もあり、不安と緊張の中出発を迎えました。その中で被災地の現状や、職場環境等を目の当たりにして復興、復旧はまだまだ先が見えない状況

だと感じました。微力ではありますが、今後も被災地に寄り添った活動をしていければと思っています。」と熱く語り、職員も防災について改めて考える機会となりました。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々、ご遺族、地域の皆様には心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。



左より:三澤さん あての木園施設長様 鈴木様

令和6年度下半期 新職員紹介



塩田 絵美
(介護職)
11月入社



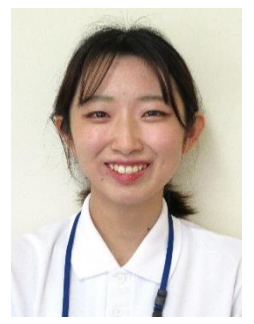
根本 薫
(介護職)
11月入社



上妻 梨絵
(介護職)
11月入社



小林 晃子
(介護職)
12月入社



伊藤 彩羅
(介護職)
1月入社

広報委員

蒲生 由衣 武田 航治
大橋 郷 木原 瑞希
吉田 千夏 大河原 和恵

編集後記

下半期には大きなイベントを開催することができ、利用者様職員ともに楽しい時間を過ごすことができました。

今年は光の森の丘設立20周年を迎えます。これからも心温まる行事を開催していきたいと思っております。

次号もお楽しみにしてください！！